

序	魚住 俊也		
展望	軽いプラスチックを更に軽くする ～ポリプロピレンの発泡成形と自動車への用途展開～	秋元 英郎	1
研究会メッセージ		寺野 稔	6
第1部 産業・技術論			
	「旧ポリオレフィン物語」 習うことから始まった日本のポリオレフィン工業	志賀 昭信	8
	日中韓三カ国の石化企業の売上順位と ポリオレフィン輸出のアジア全体に占める割合の推移 -2000年以降、どのように変化したか-	小柳津 英知	13
	化学工業系公設試験研究機関の 地場産業への貢献事例の分析	小林 俊哉、永田 晃也	19
	化学系特許のトピックス -表現できない新規物の特許上の規定方法について-	松山 裕一郎	27
小論の広場	研究分野としてのナノコンポジットの現在	谷池 俊明	30
第2部 連携と共創			
	共創のメカニズム イノベーション共創コミュニティ形成への適用	松前 あかね	32
	産学官金連動による地方創生活動のシステム化	中田 泰子、中黒 茂司、 寺野 稔	37
第3部 重合触媒			
	プロピレン重合用触媒の最近の動向と 東邦触媒について	河野 浩之、魚住 俊也、 保坂 元基、菅野 利彦	42
	TiCl ₃ /MgCl ₂ モデル触媒を用いた Ziegler-Natta 触媒の活性点の精密分析	和田 透、高橋 省吾、 谷池 俊明、寺野 稔	47
第4部 新規ポリマーの合成			
	ハーフトタノセン触媒による 環状オレフィン系共重合体の精密合成	野村 琴広	54
	重合型長鎖分岐 PP WAYMAX™ のご紹介	高橋 邦宜、飛鳥 一雄、 伊藤 正顕、北出 慎一、 田谷野 孝夫	59

	ネオジム触媒系を用いた ステレオブロックポリイソプレンの合成	田中 亮、祐谷 楓、 佐藤 弘樹、 Peter Eberhardt、 中山 祐正、塩野 毅	66
	自己相補的水素結合部位を導入した 超分子ポリプロピレンの合成と力学特性	山田 英和	71
第5部	新材料と物性改質		
	ポリエチレン系材料のアルコール中における 環境応力破壊に関する研究	徳満 勝久、田中 隆、 ティホングニユングエン、 石黒 翔太、梅木 慎吾	76
	ポリプロピレン複合材の低線膨張化メカニズム	小林 豊	83
	ポリオレフィン材料の高ガスバリア化に向けた ダイヤモンドライクカーボン薄膜コーティングの開発	青木 拓、堀田 篤	89
	ポリエチレンの劣化機構と非破壊劣化診断法の開発	五十嵐 敏郎、比江嶋 祐介、 畝山 多加志、木田 拓充、 新田 晃平、米澤 豊、 廣澤 覚	95
	ポリプロピレンの延伸破壊特性	新田 晃平	100
第6部	成形加工とアプリケーション		
	ポリオレフィンの高機能化と用途展開	岡本 勝彦	106
	イントメッセント難燃剤の性能発現メカニズムと 耐候性における特長	清水 辰也、米澤 豊、 丹治 直子	110
	EVOH 系バリア包材の動向と課題	小室 綾平	115
	ポリオレフィンの耐候性試験	清水 研一、徳田 祐樹、 大石 晃広、栗山 卓、 国岡 正雄	119
第7部	統計と調査		
	ポリオレフィン需給・技術動向レビュー	郷 茂夫	128
	ポリオレフィン関連統計・調査(2016年編)	編集部(編集委員:郷)	134
編集後記		寺野、谷池、郷	159
運営委員名簿		編集部	160